

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	(2)	地域と若年層との交流を促す。	利用者との地域住民との交流の場が広がっている。	地域交流の場を積極的に開催する。 (地域住民と交流する地区行事への参加。 地域生活館への参加。毎年2回)	12ヶ月
2	(18)	災害対策において職員は利用者全体の安全避難誘導が身に付いている。	地元消防団との協力体制。	想定した避難経路の練習を毎月1回。 地域の避難施設マップ(特に簡易公共施設)の作成とマップ作成の取組を	12ヶ月
3	(12)	重度化、冬寒期のケア支援	看取のケアチーム	事例を職員一人一人の研修を行う 引継ぎ、申し送りの実施。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。